

経口カメラ検査と経鼻カメラ検査の違い

	経口カメラ検査	経鼻カメラ検査
方法	<ul style="list-style-type: none"> 先端部径が5.8mmの軟らかいスコープを挿入 食道、胃、十二指腸を観察 (胃粘膜にできたポリープや潰瘍、がんなどを観察) 	
麻酔	<ul style="list-style-type: none"> 咽頭の局所麻酔を行う 2回に分けて2%6ccキシロカインビスカスを服薬 前処置の時間：約2分 	<ul style="list-style-type: none"> 鼻腔の局所麻酔を行う 2回に分けて2%キシロカインゼリーを3cc注入 前処置の時間：約12分
長所	<ul style="list-style-type: none"> 鼻に疾患があっても可能 鼻出血の心配はない 	<ul style="list-style-type: none"> 舌の付け根をスコープが通らないので、ほとんど吐き気を催すことなく検査が可能 麻酔量が少ないため、体への負担が少ない 検査中に会話が可能 
短所	<ul style="list-style-type: none"> 咽頭部を刺激するため、吐き気や苦しさなどの不快感がある 麻酔量が経鼻に比べて多い 	<ul style="list-style-type: none"> 鼻出血など、鼻粘膜が傷つく恐れがあるので、鼻の疾患がある方は避けた方が良い (抗凝固剤や、抗血小板薬(アスピリンなど)を服薬している方は易出血性のため、経鼻の検査は不可)
料金	¥5,500 (税込)	¥5,500 (税込)

当システムでは、安全性を考慮し、鎮静をかけての検査は行っていません。
(意識がある状態で、検査を行います。)